



# ごんき講座

25  
VOL.

7月保存版

## 自然災害 ～雷編～

空が灰色の雲で覆われ、ゴロゴロ…と聞こえてきたら、雷に注意！  
落雷被害を避けるための方法をご紹介します。

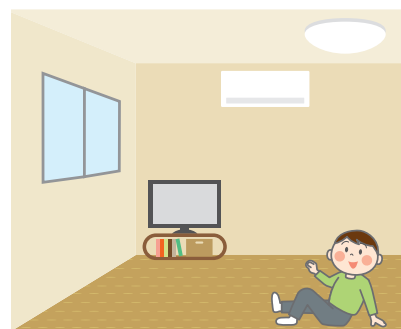


みまもちゃん

### 1. 家の中でも油断禁物！

家の中にいても、落雷の被害に遭う可能性があります。雷が鳴り出したら、感電防止のため以下の3つのポイントに気をつけましょう。

- ①電源線や電話線、屋外アンテナから落雷電流が屋内へ入ってくる  
ことがあるので、電化製品からは1メートル以上は離れましょう。
- ②また、窓や壁、柱などからも1メートル以上離れ、  
部屋の中央部にいるようにしましょう。
- ③水道管や排水管が金属性の場合は、水を使う入浴や洗濯、  
炊事などはやめて、水まわりには近づかないようにしましょう。



### 2. 雷から電気製品を守ろう

雷がゴロゴロ鳴り出したら、万に備えて  
コンセントから電気製品の電源プラグを抜きましょう！  
また、日ごろから落雷対策グッズを設置しておけば、  
いざというときに慌てる心配がありません。



### 備えて安心！！ 落雷対策グッズ

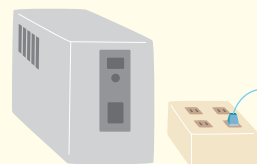
#### 雷ガード付き電源タップ

近くに雷が落ちて電線や通信線に異常が起こると、電気製品が壊れる場合があります。電気製品を雷から守るには、コンセントからプラグを抜くのはもちろん、日ごろから雷ガード付きの電源タップを使うとより安心です。



#### 無停電電源装置(UPS)

落雷によって停電が発生すると、コンピュータ機器などのデータが消失したり、トラブルが発生したりすることがあります。大事なデータを守るために無停電電源装置(UPS)を活用すると安心！停電などで電源に異常が発生しても、一定時間は電力の供給を続けます。テーブルタップ型は小型軽量なためご家庭でも使いやすく、簡単に電源のバックアップを行うことが可能です。



- 当協会や類似した会社名を名乗り、電話勧誘・訪問を行った末、点検料を請求するなど、悪質な事案が発生しています。不審な訪問販売やセールス電話には十分にご注意ください。
- 九州電気保安協会は ⚡ のマークの職員証を付けた作業服を着用しています。

電気に関するご相談は、最寄りの事業所またはホームページでお受けしています。

<https://www.kyushu-qdh.jp>

九州電気保安協会

検索



一般財団法人九州電気保安協会

### 3.その常識 ○? ×? 雷から身を守るための対処法

「木の下は安全」「金属を身に着けていると雷が落ちる」など、落雷にまつわる数々の情報。実は両方とも間違っています！  
雷から身を守るため、正しい知識を身に付けましょう。



ほあんくん

#### ○ 高く尖った物には落雷しやすい

二人で並んで歩き、片方だけが傘を差している場合、傘を差している人に落雷します。  
(絶縁されたプラスチックの柄でも同様)



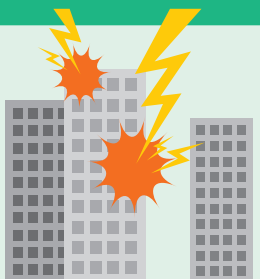
#### × 長靴やゴム合羽のような絶縁物で体を覆っていると落雷しにくい

全く関係ないことが実験的に証明されています。



#### × 高い建物等に落雷するときは必ず先端に落ちる

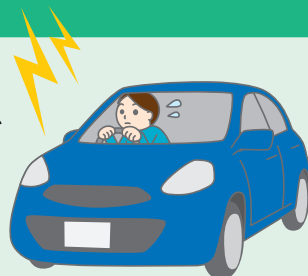
先端に落雷しやすいですが途中に落雷することもあります。



#### ○ 車の中や電車の中は安全

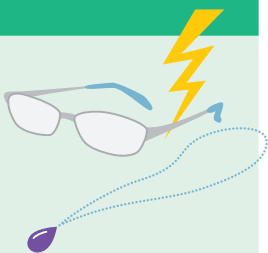
車や電車の中は周りを金属に囲まれているので比較的安全です。

※屋根が金属ではなく、幌で覆われたオープンカーは落雷のおそれがあります。



#### × 金属を身に着けていると落雷しやすい

雷は金属の有無に関係なく人間に落ちる可能性があります。金属が体から上に出っ張っていない限り、無関係です。



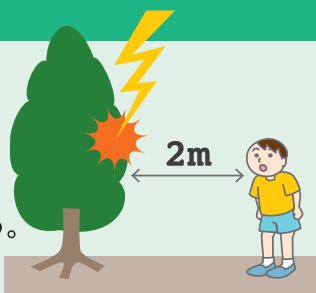
#### ○ 近くで落雷があったときできるだけ地面と接触しない

落雷地点の近くにおいて、体が地面と接触していた場合、その部分がしびれたり、火傷したりする危険があります。



#### × 高い樹木の下は安全

木に近すぎるとかえって危険です。幹、枝や葉からも2m以上は離れましょう。



#### ○ 家屋の軒先での雨宿り 屋内の壁や柱のそばは危険

雷(電流)が物体の中を流れるとき、表面の方に多く流れ、中心部は少なくなります。表皮効果があるため軒先や柱・壁のそばは危険です。

